



国際ロータリー第2790地区 千葉南ロータリークラブ会報 THE ROTARY CLUB OF CHIBA SOUTH



■創立 1964年3月2日 ■例会日 毎・金曜日 12時30分 ■例会場 オークラ千葉ホテル
■会長 酒井 秀大 ■幹事 山本 康永 ■会報委員長 岡田 敦志
■事務局 〒260-0027 千葉市中央区新田町12-1 トーシン千葉ビル7階 (☎043-245-3204)

2024-25年度

第2879回

2025年1月24日(金) 点鐘:12:30 (晴れ)

◆ロータリーソング『それでこそロータリー』

◆四つのテスト ～言行はこれに照らしてから～

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

◆お客様紹介

本日はいらっしゃいませんでした。

◆会長挨拶及び報告

酒井 秀大会長



2025年になりまして、私から皆さまへのご挨拶は、今日が新年はじめてのご挨拶となります。改めまして、本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

1月10日の新年最初の

例会は発熱してしまいまして欠席せざるを得なくなりまして、誠に失礼をいたしました。

3日間発熱してしまい、1月の最初2週はほぼ仕事もできずにつぶれてしまいました。症状からしますと、インフルエンザではないかと考えておりましたが、自称インフルエンザとして周りの方にはお知らせしています。引き続き、冬場の乾燥もあり、皆様、感染症にはどうぞお気をつけください。

さて、2024-2025 年度のクラブテーマをあらためて、ご確認をいただければと思います。今年度は、「新たな 10年のはじまり」「ロータリーを楽しみ」「ロータリーを学ぼう」というテーマです。私の会長年度もあと半年となりました。6月にむけて、まだまだ、クラブテーマを実現していくべく頑張っていきたいと思っております！

来週は、新年最初の夜例会で千葉緑クラブとの合同例会になります。餅つきと新年初笑いとして落語家の月の家小圓鏡師匠に落語をお願いしております。

2月には、地区大会、ラーニングセミナーもありまして、また、クラブの行事としては、2月28日に千葉市児童相談所にてお菓子を子どもたちにふるまう縁日を開催したいと思っています。

3月月末になりますが、花見例会を予定しております。

4月に台湾高雄博愛ロータリークラブへの訪問、今回の訪問では現地の小学校や障害者施設への訪問など社会奉仕活動、台南や台中への小旅行なども企画しておりますので、奉仕活動や台湾のこれまで行ったことが無い場所の観光なども体験したいと思っております。

4月には、伊藤会員の田んぼで、田植えイベントを実施したいと思います。

5月または6月には、日帰り旅行を企画させていただきまして、本年度の残り半分においても「ロータリーを楽しもう」というクラブテーマを会員の皆様が、楽しい！充実している！と感じていただけるように実践をしていきたいと思っております。

また、2025年に入りまして、「新たな10年のはじまり」ということにも、会員の皆様にあらためて意識をしていただければと考えています。

70周年＝2034年になりますでしょうか、このときに向けての最初の一步の1年にしたいということで、まさに本日ですが、研修委員会主催による10年先を考えての中長期計画立案に向けての動きを始めたいと思っております。

みなさんのそれぞれの人生において、かけがえのない貴重な10年間という時間をこれからもロータリアンとして、千葉南ロータリークラブにおいて、ロータリーライフで送っていただきたいなと思っております。

ロータリーを楽しみながら、さらに奉仕活動を通じて、親睦を深めて仲間との絆を深め、また、地域社会、国際社会、世界平和のために小さくても人のため社会のためになる活動をすることで、ロータリアンとしての意義、意味を見出していいただければと思います。

新年の年頭にあたりまして、『ロータリーの目的』を確認していただきたいと思います。

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の4つのことを奨励することにある。

第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること;

第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること;

第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること;

第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること;

また、ロータリーの『五大奉仕部門の定義』があります、これは、ロータリー・クラブの活動の哲学的および実際的な規準となるものです。

1. 奉仕の第一部門である**クラブ奉仕**は、本クラブの機能を充実させるために、クラブ内で会員が取るべき行動に関わるものである。

2. 奉仕の第二部門である**職業奉仕**は、事業および専門職務の道徳的水準を高め、品位ある業務はすべて尊重されるべきであるという認識を深め、あらゆる職業に携わる中で奉仕の理想を生かしていくという目的を持つものである。会員の役割には、ロータリーの理念に従って自分自身を律し、事業を行うことが含まれる。

3. 奉仕の第三部門である**社会奉仕**は、クラブの所在地域または行政区域内に居住する人々の生活の質を高めるために、時には他と協力しながら、会員が行うさまざまな取り組みから成るものである。

4. 奉仕の第四部門である**国際奉仕**は、書物などを読むことや通信を通じて、さらには、他国の人々を助けることを目的としたクラブのあらゆる活動やプロジェクトに協力することを通じて、他国の人々とその文化や慣習、功績、願い、問題に対する認識を培うことによって、国際理解、親善、平和を推進するために、会員が行う活動から成るものである。

5. 奉仕の第五部門である**新世代奉仕**は、指導力養成活動、社会奉仕プロジェクトおよび国際奉仕プロジェクトへの参加、世界平和と異文化の理解を深め育む交換プログラムを通じて、青少年ならびに若者によって、好ましい変化がもたらされることを認識するものである。

アメリカでは、トランプ大統領が1月20日に就任しました。そして、アメリカ社会では、『DEI 政策』を、政府や企業が撤廃する動きがあると報道されています。ロータリークラブも『DEI』を掲げて、多様性や公平性、インクルージョンなどといった概念を推し進めており、この概念が大切なものであると私は思います。一方で、政治の動きによっては、こういった DEI という概念に否定的な見解も出されたり、政治的な対立が、普遍的と思える概念への否定に繋がったりするところはアメリカらしいと思いつつ、このよ

うな政治的対立から普遍的な概念も否定されてしまうことを目の当たりにすると、何を信じていいのだろうか、と思う気持ちもあります。

そんな中で、やはり、長い人間社会の歴史の中で形成されてきた普遍的な概念、本質的な概念、常識、みたいなものを見つめなおすこと、大切にすること、原点を見つめなおすことが必要なのかな、と新年にあたり思っておりました。

ロータリークラブにおいては、ロータリーの目的、五大奉仕部門の定義などは長い歴史の中で形成されてきた概念であり、もう一度確認して、これを基盤としつつ、千葉南ロータリークラブとしての中長期の方向性を定めていくこと、みんなでどんなことをしていきたいか、何のために活動してみたいか、そういったことを2025年、本年においては、クラブのなかで、みんなで、一人一人、考えていくことで、今年度のクラブテーマである、「新たな10年のはじまり」「ロータリーを楽しみ」「ロータリーを学ぼう」の実践が図られると思っております。

2025年の1年間、どうぞ、皆様が充実した楽しい一年になりますように、私が会長の任期であるあと半年においては、私は会長として皆様のロータリーライフが充実したものとなるように頑張っていきたいと思っております。

どうぞ、本年もよろしくお願い申し上げます。

◆委員会報告

【親睦活動委員会】 常世田 正弘委員長

1月31日(金)の例会は、千葉緑RCとの合同懇親夜例会です。

点鐘:18:00 場所:湾岸食堂ちば
17時頃には集合いただき、餅つきの体験をしていただければと思います。

【千葉市児童相談所 駄菓子屋さんについて】

《奉仕プロジェクト委員会》(五十嵐博章委員長)

2月28日に千葉市児童相談所を訪れたいと思います。

《職業奉仕委員会より》(五十嵐博章委員長)

1月は「職業奉仕月間」です。その理念の礎となっている「四つのテスト」について、ロータリーの友誌に掲載されております。

◆幹事報告 常世田 正弘副幹事

・次週31日(金)は、千葉緑RC合同懇親夜例会となります。集合時間は17:00 餅つき体験

点鐘:18:00 会場:湾岸食堂ちば
・2月7日(金)は、2月9日の地区大会へ変更
・オークラ千葉ホテルでの例会は、2月14日(金)となります。

◆出席報告 (会員数 57名)

出席者数	欠席者数	ビジター	1/10 修正出席率
40名	17名	0名	71.43%

◆ロータリー日本財団より記念品伝達

≪第5回ポールハリスフェロー寄付≫ 鈴木美津江会員



◆ニコニコボックス報告

●酒井 秀大会長、山本 康永幹事

日本・アジアでの初のアメリカ野球殿堂入りを果たしたイチロー氏は、満票に近い票で獲得したことについて、悔しがることもなく、生きていくうえで不完全だから進もうとできるわけで、そこに向き合えるというのは良かった！と、述べていました。なるほど・・・、と感心させられました。

また、人との出会いが大きく人生に影響するとも述べていました。

ロータリーにはたくさんの出会いがあると思います。

●石倉 雅恵会員、栗原 直子会員

1月10日、アートお披露目会にたくさんの方々のご出席くださり、有難うございました。ロータリークラブの皆様の温かいご支援のお陰で素晴らしい会になりました。

千葉南ロータリークラブに入って幸せ！！を二人でかみしめております。今後ともどうぞよろしくお願い致します。

●植松 省自会員・大塚 裕正会員・斎藤 昌雄会員

吉田裕成会員、あすか交通株式会社の創立60周年、おめでとうございます。

●向後 保雄会員

10年前に姉妹都市フィリピンのケソン市に消防車を寄贈しました。今年も「ケソン市に消防車を贈る会」代表として、2台の車両を寄贈します。前回同様ロータリーの皆様にお気持ちのご寄付をお願い致します。

6月下旬にケソン市を訪問予定です。

●酒井 秀大会員

1/10の栗原会員のお祝いの会でお祝いのお花を出させていただく有志に参加させていただこうと思っていたのですが、先ほど常世田会員に参加したいとお願いしたところ、既に締め切ったとのことで、ニコニコに入れさせていただきます。

●末吉 弥和会員

11月末に自転車で転び、左手首を骨折してしまいました。12月は丸々例会に参加できませんでした。やっと車での参加が可能になりましたので参加させてください。

●前島 孝夫会員

弊社のテナント募集を赤峰会員の桃太郎不動産様にお願ひしておりました。この度、お陰様で入居テナントが決まりました。決まった会社は驚いたことに別会での同じメンバーであり、ロータリアンでもありました。あらためてご縁を感じました。

●アートお披露目会参加者一同

先日は栗原会員のお披露目会に参加させていただき、有難うございました。二次会のお釣りをニコニコへ入れます。よろしくお願い致します。

●呑みの会参加者一同

先日は、年初の忙しい中、ご参加いただき、有難うございました。色々なお話を伺いながら楽しい時間を過ごさせていただきました。次回は2月12日を予定しております。お時間、ご都合の合う方は是非、須田・齋藤までお声がけ下さい。

本日のニコニコボックス	44,600円	累計	418,745円
-------------	---------	----	----------

本日の卓話

千葉南ロータリークラブの新たな10年のはじまり
「ロータリーを皆で考えよう」

クラブ研修委員会・・・水野浩利委員長
松尾博之副委員長
(委員) 五十嵐博章会員・廻辰一郎会員・今井太志会員

今年度クラブ研修委員会委員長の水野です。

本日の例会は、千葉南ロータリークラブの活動についての方向性を中長期計画に基づいて考えてみたいと思います。



この計画に関しては、昨年度クラブ研修委員長の松尾委員長から始まり、今年度のクラブ研修委員長である私に引き継がれました。この計画に関しては、普段の例会の短い時間の中では、中々話し合う機会がないので、まず本日は RI の戦略計画立案ガイドを参考に、計画をどのように進めていくのかをお話させていただき、その後、今のクラブの「ロータリーの現状はどうか」「ロータリーはどうあるべきか」「どうありたいのか」等のアンケートを実施させていただき、後日集計内容に基づき、皆さんで方向性を考えた上、その計画を通じて、価値観を同じくする者同士がつながり、持続可能な変化を生むために活動することで、何が可能となるかを認識することが出来る

のではないかと思います。

この計画は、ロータリーの伝統や価値観を払拭しようとするものではありません。その目的は、組織を強化することでロータリーの価値観を今後ずっと守ること、効果的な方策を用いることであらゆるレベルで組織を強化すること、ロータリーに参加するすべての人が有意義で価値ある経験ができるようにすること、そして、より大勢の人の暮らしと地域社会をより良くすることだと考えます。

戦略計画立案ガイド

ロータリー行動計画を土台としてクラブでの体験を充実させ地域社会に持続的な変化をもたらす



1. ロータリーのビジョン声明

私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています。



2. 四つの優先事項

<p>より大きなインパクトをもたらす</p> <p>奉仕プロジェクトのデータをより効果的な方法で定義、測定、分析するために必要な手続き、能力、インフラを築き、これを実行しましょう。</p>	<p>参加者の基盤を広げる</p> <p>これまで会員がいなかった新しい層の人たちとロータリーの価値観を共有し、仲間を募ってロータリーを体験してもらう方法を生み出しましょう。ロータリーがインクルージョンと参加を促しながら、思いやりをもって、変化を生み出すという大きな目標に掲げていることを身をもって示しましょう。</p>	<p>参加者の積極的なかかわりを促す</p> <p>すべての出会いがロータリーへの参加の機会として生かすことで、ロータリーを通じて地域社会や関心のある分野で大きな変化を生み出すことができることを示しましょう。</p>	<p>適応力を高める</p> <p>私たちが学び、進化し、地域社会によりよく奉仕できるよう、研究と革新、および進んでリスクを負うことを奨励する文化を作りましょう。</p>
---	---	---	--

2. 四つの優先事項

<p>より大きなインパクトをもたらす</p> <p>クラブでの実践例</p> <p>地域社会のニーズを反映した、より効果的な奉仕プロジェクトを立案する。</p>	<p>参加者の基盤を広げる</p> <p>クラブでの実践例</p> <p>これまで協力したことのない団体や地元のリリーダーと協力する。</p>	<p>参加者の積極的なかかわりを促す</p> <p>クラブでの実践例</p> <p>クラブの活動に貢献していると全会員が感じ、クラブとかわるすべての人が意見や提案を述べたり、積極的に参加したりできると感じられるようにする。</p>	<p>適応力を高める</p> <p>これは、クラブで次のような形で行われます</p> <p>クラブが会員や入会候補者のニーズに応えられるよう、どのような活動を継続、開始、中止すべきかを会員に尋ねる。</p>
---	--	--	--

3. このガイドについて

目的地にたどり着くために地図が必要となるように、クラブや地区が目標とビジョンの達成に向けて行動するには戦略計画が必要となります。



持続可能な変化を生むために人びとをつなぎ、行動を起こすというビジョンに向けた長期的な指針であるロータリーの行動計画は、会員が望むロータリーの姿に基づいて形づくられたものです。

3. このガイドについて

これと同じように、クラブも戦略計画を立案し、会員がロータリーに求めている体験を生み出すための指針とすることができます。



戦略計画の立案プロセスを通じて、クラブが直面する課題を認識し、その根本的な原因に取り組む方法を見つけることができます。

また、クラブでの体験と地域社会での存在感を高める方法も見つかるでしょう。

ロータリーが実施した調査によると、戦略計画を立て、それを実行しているロータリークラブは、そうしていないクラブと比べてより活発であり、会員の満足度も高いことが分かっています。

3. このガイドについて

この戦略計画立案ガイドは、行動計画の枠組みと目標を土台としてクラブの戦略計画を立て、クラブのビジョンと長期的優先事項を定めるのに役立つ資料です。



ロータリークラブとローターアクトクラブ向けですが、地区でもご利用いただけます。

4. 戦略計画立案プロセスの概要

<p>第1段階 現状分析: クラブの現状はどうか?</p> <ul style="list-style-type: none"> → 取り組むべき重要課題を特定する → クラブの長所と短所を見極める → 地域社会にある機会と課題を見極める 	<p>第2段階 ビジョンの作成: どのようなクラブになりたいのか?</p> <ul style="list-style-type: none"> → クラブに求める特徴をいくつか挙げる → 人びとに認知してもらいたいクラブの特徴について考える → ビジョン声明を書く 	<p>第3段階 計画の作成: どのようにビジョンを実現できるか?</p> <ul style="list-style-type: none"> → 焦点を当てるべき戦略的優先事項を特定する → 目標を立てる → 実行項目、期日、必要なリソース(資金的支持など)をリストアップする 	<p>第4段階 進捗の確認: 目標への進み具合はどうか?</p> <ul style="list-style-type: none"> → 目標に向けた進捗を確認する → 目標を達成できなかった場合、その理由を特定する → 必要に応じて戦略計画に調整を加える
---	---	---	---

5. 本日の例会では...

第1段階
現状分析:
クラブの現状はどうか?

- 取り組むべき重要課題を特定する
- クラブの長所と短所を見極める
- 地域社会にある機会と課題を見極める

クラブが直面している機会や重大な課題を特定する戦略計画を通じてクラブで取り組みたい重要課題や問題は何かを考えてみましょう！

